


管理医療機器
耳あな型補聴器
耳あな型補聴器 RT
リサウンド・ワン
取扱説明書
製造販売元
GNヒアリングジャパン株式会社
一般のお客様電話番号 ☎ 0120-921-102
販売店様専用電話番号 ☎ 0120-921-310
FAX番号 ☎ 0120-937-134
受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分 (土日祝日、年末年始は休み)
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-3MM/パークビル8F
401865015 JP RT 01 2210 KTG0729


はじめに

この度はリサウンド補聴器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書では当補聴器の操作手順、機能、故障が疑われる場合の原因と対策などについて説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。




この取扱説明書では、各器種を以下のように呼びます。

	リサウンド・ワン9	リサウンド・ワン7	リサウンド・ワン5	リサウンド・ワン4
CICタイプ	RT9CIC-HP	RT7CIC-HP	RT5CIC-HP	RT4CIC-HP
	RT9CIC-MP	RT7CIC-MP	RT5CIC-MP	RT4CIC-MP
	RT9CIC-LP	RT7CIC-LP	RT5CIC-LP	RT4CIC-LP

安全上のご注意（必ずお守りください）

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容を良く理解してから本文をお読みください。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。**

	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が損害を負う可能性が想定される内容および物的損傷の発生が想定される内容を示しています。
	この表示は、してはけない「禁止」の内容です。

【禁忌・禁止】

1. 次の場合、補聴器を使用しないでください。

- 耳を治療中の場合
- 耳の中に痛みがある場合
- 先天的または外傷による明らかな耳の変形がある場合
- 過去90日以内に耳漏を生じた経験がある場合
- 過去90日以内に急激または急速な難聴の進行を生じた経験のある場合
- 急性または慢性的めまいがある場合
- 耳あか、または異物の集積が明らかな場合

2. 次の場合、補聴器を使用する前、あるいは使用を中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けてください。

- 耳漏が生じたとき
- 耳の治療が必要になったとき
- 耳の聞こえが急に悪くなったと思えるとき
- 耳の皮膚が赤くなったり、かゆみ、湿疹が生じたとき

目次

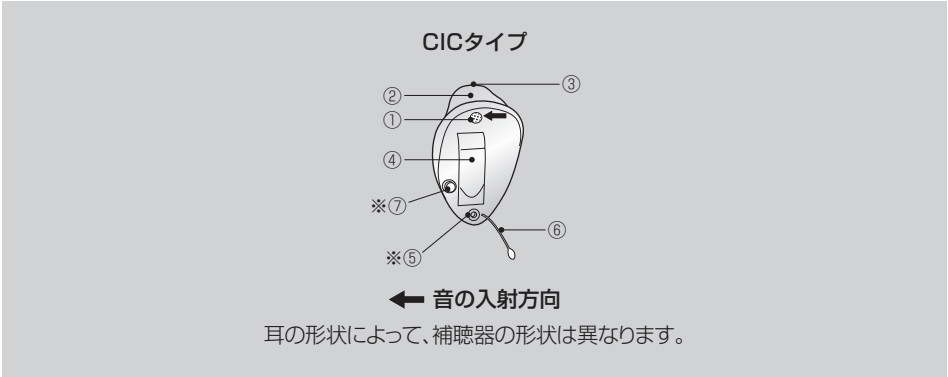
はじめに

安全上のご注意


- 製品概要
 - 1-1. 各部の名称と役割
 - 1-2. 付属品一覧
- 基本的な使い方
 - 2-1. 電源の入れ方／切り方
 - 2-2. 電池寿命お知らせ機能
 - 2-3. プログラム変更
 - 2-4. 電話での使用
- 使用上の注意
- 電池使用上の注意
- 故障かな?と思ったら
- 性能表
- 音響諸特性
- アフターサービス

1 製品概要

1-1. 各部の名称と役割






- 音の入口**
音声を集めるためのマイク
- シェル**
耳の中に入れる部分。装着者の耳の形からオーダーメイドで形成
- 音の出口**
本体内部で増幅された音声を外耳道に導く
- 電池ケース**
電池を収納する
- ベント**
外耳道内の通気性をを持たせると共に、音響特性を変化させる
※ 聴力によっては付かない場合あり
- テグス（※オプション）**
補聴器を取り出すときのつまみ
- プログラム選択ボタン（※オプション）**
プログラムを切り替える（選択する）際に使用する

 補聴器には左右を識別する目的で右の補聴器には赤いマーキング(赤いシェルの場合を除きます)、左の補聴器には青いマーキング(青いシェルの場合を除きます)が付いています。左右を間違えて装着しないでください。

1-2. 付属品一覧（携帯用ケースを除く）

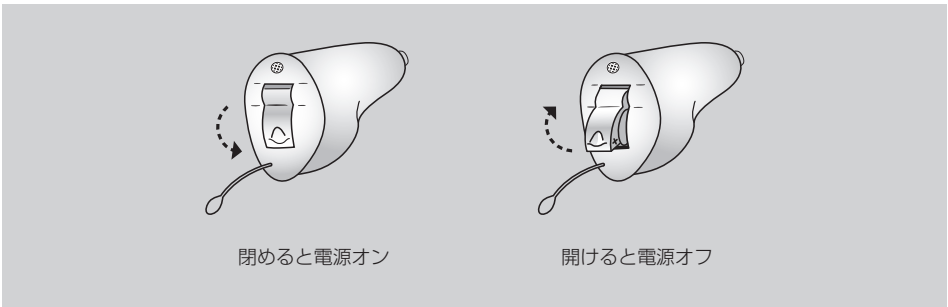
※ □にチェックマークをして、ご使用前にご確認ください。

① 電池（1個）	② □耳あかガード	
<input checked="" type="checkbox"/> CICタイプ PR536/10	<input type="checkbox"/> (選択する耳あかガードの種類によって交換用の耳あかガードが付属するものと付属しないものがあります。詳細はお買い求めの販売店までお問い合わせください。)	
※ 両耳で購入された場合、電池は2個、耳あかガードは2ケースになります。		
③ 耳あか掃除ブラシ（1本）	④ 乾燥ケース（1個）	⑤ クリーニングクロス（1枚）
<input type="checkbox"/> 	<input type="checkbox"/> 	<input type="checkbox"/> 

2 基本的な使い方

2-1. 電源の入れ方／切り方


電源の入／切は電池ケースで行います。電池ケースを完全に閉じると電源が入り、開けると電源が切れます。






電源投入時の設定	※ 電池の消耗を防ぐために電源の切り忘れにご注意ください。
●「プログラム1」	●初期設定の音量

■スマートスタート機能

補聴器を耳に装着する際に不快なハウリング(ピーピー音)を防ぐ為の機能です。この機能をオンにすると、電源を入れてもすぐには音声が入らず、代わりにお知らせ音(ポーン、ポーン、ポーン…)が鳴ります。

 **10秒/5秒/オフ**

2-2. 電池寿命お知らせ機能

電池残量	お知らせ音
 (多)	—
 (少)	

 **オン/オフ**

2-3. プログラム変更（オプション選択時）

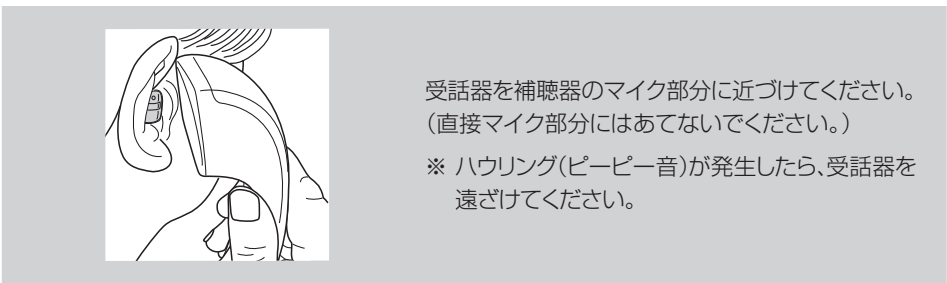
お客様一人ひとりのきこえや使用環境に合わせて最大で4つのプログラムを設定することができます。プログラム選択ボタンを押すたびにプログラムが切り替わり、お知らせ音の回数でプログラム番号をお知らせします。

プログラム	お知らせ音	内容・使用環境
プログラム1	ポーン	
プログラム2	ポーン、ポーン	
プログラム3	ポーン、ポーン、ポーン	
プログラム4	ポーン、ポーン、ポーン、ポーン	

電源投入時の設定
●「プログラム1」

2-4. 電話での使用

本補聴器は、装着したままでも電話を使用することができます。



※ 本補聴器は、携帯電話からの電磁妨害に対する最も厳格な基準を守っています。しかし、すべての携帯電話と適合性があるわけではありません。もし、お持ちの携帯電話での聞き取りが悪かった場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

3 使用上の注意

補聴器はきこえを助ける医療機器です。ここに示した警告や注意事項は補聴器を正しく使っていただき、装着者ご本人や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。以下の項目をお読みになり、取扱いにご注意ください。

▲ 警告

● **お子様が触れないようご注意ください。**

飲み込むと窒息の危険を伴う小さなパーツを含んでいるので、幼児の手に触れさせないように願います。

● **フィッティングを行う専門家の方への警告:**
本装置に接続される機器は、IECまたはISO規格に適合したものをご使用ください。また、この補聴器は132dB SPL以上の出力がある場合があります。フィッティングの際には**充分注意**してください。

▲ 注意

● **衝撃・熱を避けてください。**
補聴器に強い衝撃をあたえたり、落としたりしないでください。また、直射日光の強いところや炎天下の車内、火のそば、ストーブの上面など、高温となる場所での使用・放置はしないでください。

● **補聴器はいつも清潔にしておいてください。**
就寝時には必ず補聴器を外してお手入れをしてください。

● **適切な音量でご使用ください。**
必要以上に大きな音を長時間聴取すると、聴力低下を招く場合があります。

▲ 注意

● **補聴器はお使いになる方のきこえ具合に合うように調整する必要があります。**
この補聴器は、販売店でお使いになる方のきこえ具合に合わせて調整してもらってから装着してください。

● **補聴器を装着しても良く聞き取れない音もあります。**
小さすぎる音、遠くの音や周囲の雑音が大きい環境下での音声は十分に聞き取れないこともあります。このような場合は音源に近づくか、またはお買い求めの販売店にご相談ください。

● **ハウリング(ピーピー音)にご注意ください。**

補聴器がきちんと収まっていない場合や、抜かかけて隙間ができた場合などには特にハウリングが起こりやすく、装着者に不快感を与えるばかりでなく、周囲の人にも迷惑をかけることとなります。ご自分でハウリング音を確認できない場合は、ご家族など周囲の人にもきいてもらい、補聴器を正しく入れ直してください。

● **補聴器を装着して炎症が生じたら…**

この補聴器の皮膚に接する部分には、かぶれや炎症などを起こしにくい材料を使用していますが、装着者の体質によっては、まれにかぶれや湿疹などを生じることがあります。このようなときは、ただちに補聴器の装着を中止し、医師へご相談ください。

● **低周波治療器・電磁(IH)調理器などによって補聴器に雑音が発生することがあります。**

● **＜使用済補聴器の処理方法＞**
「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」の「使用済み小型電子機器等の回収に係るガイドライン」で補聴器は特定対象品目に指定されました。ご不用になった補聴器は、お住まいの市町村の指示に従って処理してください。

● **ご不用になった付属品は、お住まいの市町村の指示に従って廃棄してください。**

● **サウンドジェネレーター機能の使用には医師の処方が必要です。ご使用の際には必ず医師の指示に従ってください。**

⊘ 禁止

● **補聴器を水に濡らさないでください。**
補聴器を装着したまま泳いだり、お風呂に入ったり、洗顔なさないでください。

● **補聴器を分解したり、ご自分で修理・改造などを絶対になさらないでください。**

● **補聴器を乾燥させる目的でヘアドライヤーや電子レンジなどを絶対に使わないでください。**

● **補聴器を他人にお貸しにならないでください。**

補聴器は使用者本人以外絶対ご使用にならないでください。他の人がこの補聴器を装着しても音量や音質が合わず聞こえにくいばかりでなく、耳を痛める場合があります。

● **病院内の検査機器にご注意ください。**
MRIやCTスキャナーなどの検査は補聴器に損傷をあたえる可能性がありますので、同種の検査中は補聴器の装着をおやめください。

4 電池使用上の注意

▲ 警告

● ショートさせたり、ネックレスなどの金属製のものと一緒に携帯・保管しないでください。

● 電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。

● **電池を誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師へご相談ください。**また、電池を錠剤と間違わないように**注意し、薬を飲むときは必ず確認**するようにしてください。

● 電池内部の液が漏れて、目に入ったり、皮膚や衣服に付着したときは、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、ただちに医師へご相談ください。

▲ 注意

● +、－を逆向きに入れしないでください。

● 必ず指定されたタイプの電池を使用してください。

● 空気電池は充電式ではないので、充電すると液漏れ破損の恐れがあります。絶対に充電しないでください。

● 補聴器を長時間使わないときは、電池を本体から外してください。使い切った電池を補聴器に入れたままにすると、液漏れを起こす可能性があり、故障の原因になります。

● 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。

● 乾燥ケース内で補聴器を乾燥させる場合は、必ず電池を抜いてください。

● 石油ヒーターやガスヒーターなどの暖房器具から発生する二酸化炭素により電解液が劣化することがあります。電池寿命が短くなるので、火気を用いる暖房器具を使用する場合は、換気を十分に行ってください。

● 使用済みの電池は、お住まいの市町村の指示に従って廃棄してください。

5 故障かな?と思ったら

症状	原因	対策
音がきこえない/ 音の大きさが 不十分	電源が入っていない。	電池ケースを閉じる。
	電池が消耗している。	電池を新しい物に交換する。
	音の出口が詰まっている。	音の出口を掃除して詰まりをとる。
	耳あかガードが詰まっている。	耳あかガードを新しい物と交換する/ 掃除する。
	装着者の耳に過度の耳あかが詰まっている。	医師に相談する。
	設定音量が小さい。	可能であればプログラムを変更する。 または販売店に相談する。
	マイクに耳あかが詰まっている。	耳あか掃除ブラシを使って耳あかを取り除く。
マイクが壊れている。	販売店に相談する。	
ハウリング (ピーピー音)が する	補聴器が耳の中に正しく挿入されていない。	補聴器を一度取り出してから注意して入れ直す。
	補聴器の設定が合っていない。	販売店に相談する。
	装着者の耳に過度の耳あかが詰まっている。	医師に相談する。
音が不明瞭、 音が歪む	電池が切れかかっている。	電池を新しい物に交換する。
	プログラムの設定が合っていない。	販売店に相談する。

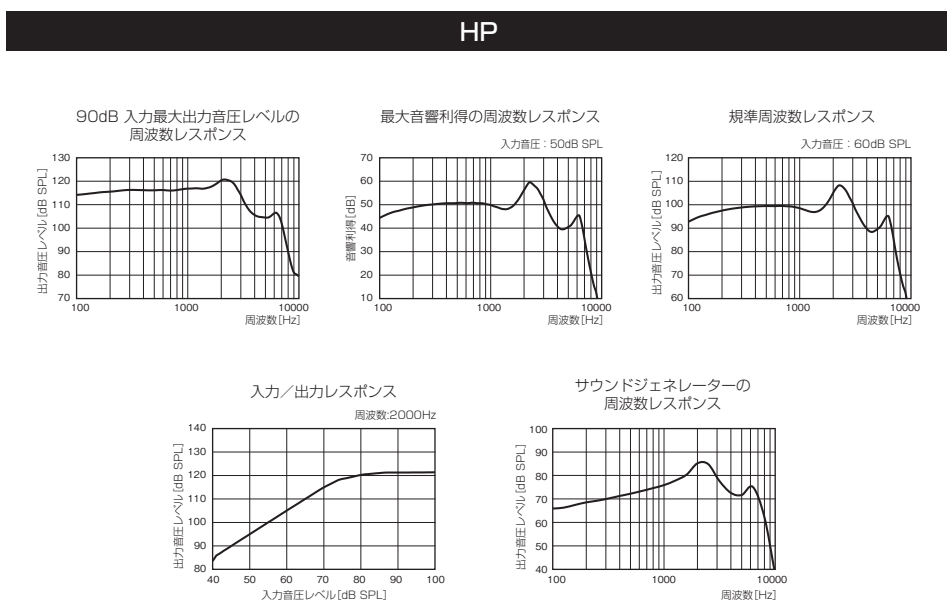
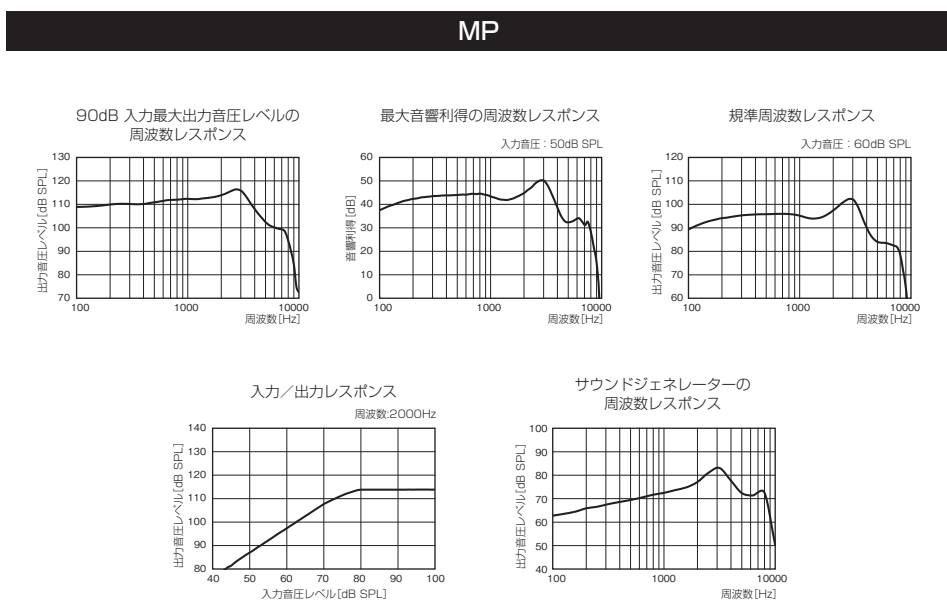
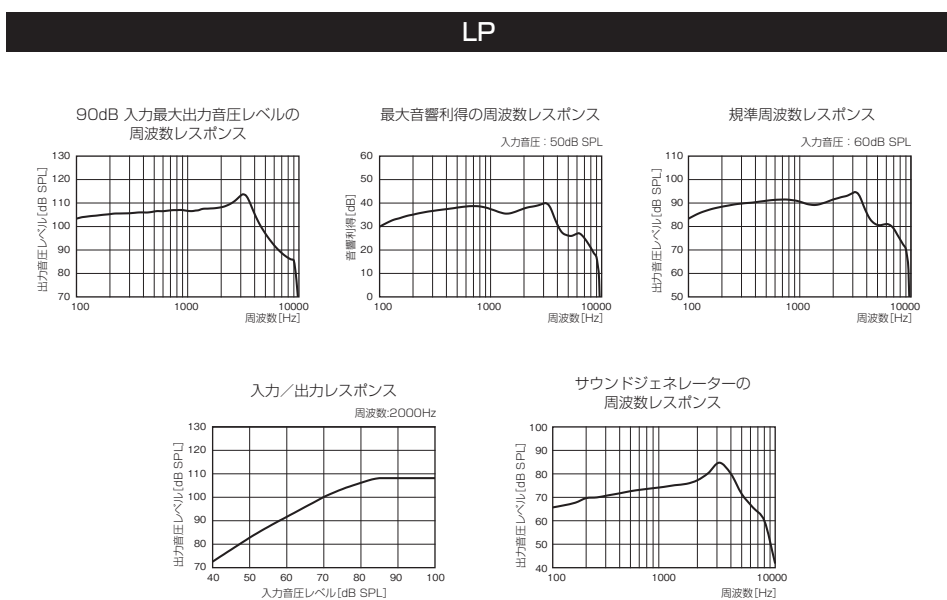
※ 対策をしても解決しない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

6 性能表 2cmカブラ 測定規格: JIS C 5512:2015

性能表		表示単位	LPLシーバ	MPLシーバ	HPLシーバ
90dB入力最大 出力音圧レベル	HFA-OSPL90	±4dB SPL	108	114	118
	ピーク	+3dB SPL以下	114	116	121
最大音響利得	HFA-FOG	±5dB	37	45	52
	ピーク	+3dB以下	40	50	60
等価入力雑音レベル		+3dB SPL以下	23	23	22
全高調波ひずみ	500Hz	+3%以下	0.8	0.6	0.5
	800Hz	+3%以下	1.0	0.5	0.7
	1600Hz	+3%以下	0.8	0.4	0.2
電池の電流		+20%mA以下	0.73	0.87	0.75
電池サイズと 電池寿命* (1.4V)	CRタイプ PR536	時間	125	105	120
規準周波数 レスポンス	帯域幅	Hz	100-8810	100-8180	100-7210
	規準利得 (RTG)	dB	31	37	41
定常状態 入出力特性 (2000Hz)	50dB入力	±5dB SPL (70dBで正規化)	82.8	87.0	95.0
	90dB入力	±5dB SPL (70dBで正規化)	108.2	113.8	121.3
サウンド ジェネレーター機能 最大出力音圧レベル	500Hz	±5dB SPL	73	69	72
	1000Hz	±5dB SPL	74	73	76
	2000Hz	±5dB SPL	77	77	85
	4000Hz	±5dB SPL	80	78	73
	ピーク値	±5dB SPL	85	83	85
広帯域最大出力音圧レベル		±5dB SPL	89	88	90
使用目的、効能又は効果	身体に装着して、難聴者が音を増幅して聞くことを可能とすること。ただし、気導式のものに限る。また、耳鳴りによる不快感の軽減に用いること。				
使用時の環境条件	温度:5~40℃、相対湿度:15~90%以下(結露なきこと)、気圧:700~1060hpa				
電撃保護	内部電源機器 B形装着				
輸送保管条件	温度:-20~60℃、相対湿度:90%以下(結露なきこと)、気圧:700~1060hpa				

※ 数値は参考値です。

7 音響諸特性 2cmカブラ 測定規格: JIS C 5512:2015



8 アフターサービスについて

■保証書(別添付)

お買い上げ日、販売店名などの記入を必ずお確かめになり、大切に保管してください。保証適用時には、保証書が必要となります。

■修理について

・保証期間中

保証書を添えてお買い求めの販売店へお持ちください。保証書の規定に従って、修理いたします。保証書の提示がない場合は有料となります。

・保証期間後

お買い求めの販売店にご相談ください。修理により使用可能な場合は、ご希望により有料で修理いたします。

※仕様について

改良のため仕様、付属品は予告なく変更される場合があります。

※商標登録について

©2022 GNヒアリングジャパン(株) 無断複写・転載禁止。